

開 発 行 為 に 係 る 協 議 書

年 月 日	
水戸市長 様	
住所	
協議申出者	
氏名	
都市計画法第 3 4 条の 2 第 1 項の規定により、次のとおり開発行為について協議します。	
1 開発区域に含まれる地域の名称	
2 開 発 区 域 の 面 積	㎡
3 予 定 建 築 物 等 の 用 途	
4 工 事 施 行 者 住 所 氏 名	
5 他の法令により許可、認可等を要する事項及びその手続の状況	

受 付 日 付 印	水 戸 市

特例協議添付図書一覧表

＜添付書類＞

No.	書類の名称	内容	備考
1	開発行為に係る協議書		正本1部、副本1部
2	委任状	代理人の住所・氏名、電話番号、FAX番号及び資格（行政書士又は建築士）、委任事項、申請者の住所・氏名及び印	
3	事業計画説明書		
4	設計説明書	1 設計説明書（市細則様式第1号） 2 新たに設置される公共施設の管理者等に関する書類（市細則様式第2号） 3 従前の公共施設の管理者等に関する書類（市細則様式第3号） 4 実測図に基づいて作成した公共施設の新旧対照図	
5	法第32条第1項に規定する同意を得たことを証する書面	公共施設管理者の同意書（市細則様式第4号）	関係法令等による書面でも可
6	公共公益施設管理者との協議書		
7	開発区域となるべき土地の不動産登記法の地図等の写し	縮尺、方位、工事の施行区域（朱書）、転写場所、転写日、転写者の氏名	
8	開発区域となるべき土地の登記事項証明書		
9	権利者相当数の同意を得たことを証する書類	1 開発行為の施行等の同意書（市細則様式第5号） 2 権利者の印鑑証明書 3 開発区域内権利者一覧表（市細則様式第5号の2）	権利者の印鑑証明書は同意日前後3か月以内のもので可
10	設計者の資格を証する書類	1 設計者の資格に関する申告書（市細則様式第6号） 2 最終学校の卒業証明書及び資格免許等を有することを証する書類の写し 3 設計経歴書（20ha以上の場合）	1 ha 以上の場合
		1 設計者の資格に関する申告書（水戸市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則様式第3号） 2 最終学校の卒業証明書及び資格免許等を有することを証する書類の写し	次に掲げる工事を行う場合 ① 高さが5メートルを超える擁壁の設置 ② 盛土又は切土をする土地の面積が1,500㎡を超える土地における排水施設の設置
11	防災計画に関する書類	工事の施行期間中の防災計画に関する書類	5 ha 以上の場合
12	計算書	雨水・汚水の流量計算、擁壁の構造計算、土量計算等	
13	その他市長が必要と認める図書		

※官公庁等が発行する書類については、申請日から3か月以内のものを添付すること。

<添付図面>

	図面の種類	明示すべき事項	縮尺	備考
1	開発区域位置図	縮尺、方位、開発区域（朱書）	1/50,000 以上	都市計画図を使用
2	開発区域区域図	縮尺、方位、開発区域（朱書）	1/2,500 以上	都市計画図を使用
3	案内図	縮尺、方位、開発区域（朱書）	1/3,000 程度	住宅地図を使用
4	土地の求積図	縮尺、方位、開発区域全体、公共施設（道路後退部分を含む。）、各宅地の求積表		実測図による三斜法又は座標計算
5	現況図	縮尺、方位、地形、開発区域の境界、開発区域内及び開発区域の周辺の公共施設並びに樹木又は樹木の集団及び切土又は盛土を行う部分の表土の状況	1/2,500 以上	開発区域区域図と兼用可 等高線は、2メートルの標高差を示すものであること。 樹木若しくは樹木の集団又は表土の状況にあつては、規模が1 ha以上の開発行為について記載すること。
6	土地利用計画図	縮尺、方位、開発区域の境界、公共施設の位置及び形状、予定建築物等の敷地の形状、出入口、敷地に係る予定建築物等の用途、公益的施設の位置、樹木又は樹木の集団の位置、緩衝帯の位置、形状及び幅員、のり面（崖を含む。）の位置及び形状、擁壁の位置及び種類	1/1,000 以上	開発登録簿用の図面として別に1部提出すること。
7	造成計画平面図	縮尺、方位、開発区域の境界、切土又は盛土をする土地の部分及び面積、のり面（崖を含む。）の位置及び形状、擁壁の位置、種類及び高さ、道路の位置、形状、幅員及び勾配、予定建築物等の敷地の形状及び計画高	1/1,000 以上	切土又は盛土をする土地の部分で表土の復元等の措置を講ずるものがあるときは、その部分を図示すること。
8	造成計画断面図	縮尺、方位、開発区域の境界、切土又は盛土をする前後の地盤面、計画地盤高	1/1,000 以上	高低差の著しい箇所について作成すること。
9	排水施設計画平面図	縮尺、方位、排水区域の区域界並びに排水施設の位置、種類、材料、形状、内のり寸法、勾配、水の流れの方向、吐口の位置及び放流先の名称	1/500 以上	
10	排水施設縦断図	マンホールの記号、種類・位置及び深さ、管渠の勾配、マンホール間の距離、管径、土被り、管底高、計画地盤高、地盤高	縦 1/100 以上 横 1/500 以上	必要と認める場合
11	排水施設構造図	縮尺、仕様、形状	1/50 以上	
12	給水施設計画平面図	縮尺、方位、開発区域の境界、給水施設の位置、形状、内のり寸法、取水方法、消火栓の位置、予定建築物等の敷地の形状	1/500 以上	排水施設計画平面図と兼用可

13	崖の断面図	縮尺、崖の高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及び地層の厚さ）、切土又は盛土をする前の地盤面、小段の位置及び幅、崖面の保護の方法（石張り、芝張り、モルタルの吹付け等）	1/50 以上	切土をした土地の部分に生ずる高さが2メートルを超える崖、盛土をした土地の部分に生ずる高さが1メートルを超える崖又は切土と盛土とを同時にした土地の部分に生ずる高さが2メートルを超える崖について作成すること。 擁壁で覆われる崖面については、土質に関する事項は、示すことを要しない。
14	擁壁の断面図	縮尺、擁壁の寸法及び勾配、擁壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置及び寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置、材料及び寸法、鉄筋の位置及び径、水抜穴の位置	1/50 以上	

※設計図（4～14）には、作成した者がその氏名を記載すること。